夕刊
常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 吉田甫

専 洋品 セーター 毛布
中野洋品店
平二 TEL.53

# 第3回 中村・平間驛傳競走

## 濱三郡最大のスポーツ行事

## 果して榮冠は、予想許さぬ强豪揃い

浜三郡スポーツ界の新春を飾る、本社並に、石城、相双地区陸競、同高体連主催の「中村、平間百六キロ駅伝競走」は回を重ねる度に盛会を極め、今次はその第三回であるが、従来の実せきその他から浜通りスポーツ界最大の行事として関係各方面から期待され、十八日までに本社宛に参加申込みは、一般の部では強豪「常磐炭砿チーム」を筆頭に、本年度優勝候補にあげられている「オール双葉」並びに「常磐習技生チーム」「日本水素」「古河好間」などが早くも申込みあり、高校の部では「双葉高」「平商高」「磐高」「平工高」「磐農高」「小名水産高」と続々申込み、廿日の締切日までには恐らく昨年の十三チームを突破するものと予想され、本年へき頭を飾るスポーツ最大行事として盛会を予想され果して栄冠は何れか、予想を許さぬ強豪揃いなので、白熱戦が展開されるものとして期待されている

## 降雨でも決行する

## 昨日の最終打合會で決定

主催者側では十七日午前十一時から、浪江女高校会議室に石城、双葉、相馬各地区から三十余名が参集最後の打合会議を行つた

打合会に於ける決定事項の主なるものは

### 本大会役員

▼名誉会長、常磐毎日新聞社長鈴木正男、▼会長、相双地区陸競会長島田富市▼副会長大野三郎▼〃鈴木久義▼〃佐々木智▼〃清宮一郎▼審判長、石城地区陸競会長鈴木喜政▼其の他、大会参与、顧問、大会役員等を決定

### 其他決定事項

▼新区間中継所決定

▼七日は暴風雨深雪等の場合の外降雨でも決行する

▼福島民友新聞社は今回以降主催として参画しない

▼今回から準優勝チームに、県陸協会長（鈴木喜政氏）杯を贈る

▼決勝点を三十米先の平市署前まで延長する（本社前工事中のため今回限り）

▼三十一日走路調査を行う

▼主将会議は二月六日午後五時から中村町商工会議所で行う

その他細目にわたつて討議決定された

（写真は同打合会）

## 市制施行を協議

### 湯本町会協議会を開き

湯本町議会では十四日町議会後引続いて同日午後一時から町議会協議会を開き、一応午前中に磐崎と湯本の関係者が地方事務所に集められて両町村の合併に関しての石城地方自治確立推進審議会若月会長から両者が合併して市制執行してはどうかという勧奨があり、その経過を協議会に報告した

### 県職員から説明

この問題に関してしさいに検討するために県地方課の佐藤主事並地方事務所の有賀総務課長の出席を求めて種々説明をうけたのち、質疑応答に入り合併に関する認識を深め、町としては合併促進委員を新たに選任すべきだとの意見に達し

合併促進委員として正副町議長総務正副委員長並各部の委員長のほか、町教育委員会の委員長各種団体の中から選任することを決定し、今回のような緩和された時期に市制執行しなければ恐らく十年位は出来ないのではないかという意図のもとに来月十四、五日ころまでには両町村がそれぞれ話を推めて議決するよう合併促進にまい進することになつた

## 湯本町から

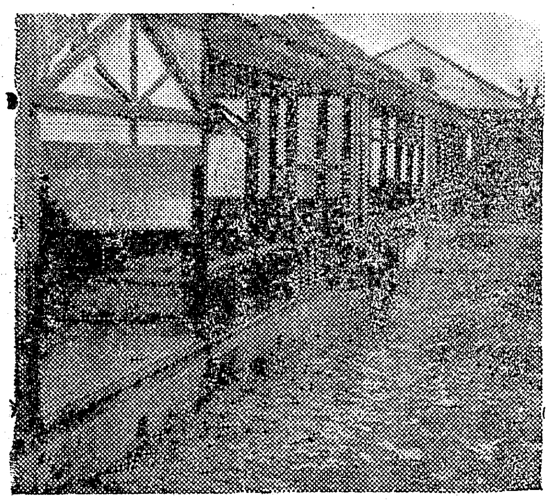
### 合併推進依頼

湯本町では、十四日の地方事務所に於ける「湯本、磐崎両町村合併協議会」及びその後開らかれた議会協議会に基き具体策を両町村間で速かに協議すべきであるとの結論を得たので、十八日付で石城地方事務所総務課あて「磐崎村に対し極力実現の促進方を推進せられるよう」依頼した、なおこの問題促進のため、磐崎村当局によびかけ早急に第一回委員会を招集して具体案を検討される予定で、県の意向に従い委員会に県地方課の佐藤主事を招き説明会を兼ねて行われるので、そのなりゆきが注目されている

## 平一中改築着工

### こんごは十二教室出來る

危険校舎に指定されている平一中は改築三ケ年計画にもとずいて昨年度から危険校舎の改築を行つているが第二次工費千百二十四万円（市六百万円、起債二百五十万、国庫補助三百三十万円）で十二教室を改築することに決まつたので堀江工業の請負いで裁判所側（一昨年新築した校舎続き）の校舎を改築することになり十日から旧校舎の取こはしが始まつた、同校舎は四十二年前の明治四十五年に平町立小学校として建てられたもので、県下ではもつとも古い校舎の一つとなつている



（写真は改築のため取こはしになる旧校舎）

## 懸賞募集

二月七日決行される、本社並びに石城、双相地区陸競、同高体連主催の第三回中村、平間百六粁駅伝競走を一層意義あらしめるために左記により懸賞募集を行います、奮つて応募下さい

### 募集規程

▼問題＝中村、平間を一着チームは何時間何分何秒で走破するか

▼チーム名は不要ですから、時間だけ、ハガキに明記して本社懸賞係宛応募下さい

▼締切は二月六日（同日の消印ある者は有効です）

▼宛先、平市田町七五常磐毎日新聞社、駅伝懸賞係宛

▼賞品、正解者には賞品を差上げます（正解者ない場合は最も近い時間の者を選び十名まで入賞とします）

常磐毎日新聞社

## 農協立直し協議

単位農協の赤字経営をこく復するため石城地方事務所では弱少農協を町村一本立農協に統一するよう望んでいるが

赤字経営でもつともはなはだしい川前の第二農協は経営難をこく復するため川前第一農協と一本になることを決めた模様で二十日午前十時から石城地方事務所に村長、両組合長、理事、幹事ら約四十名が集つて両農協の統一について話合うことになり話合の結果が注目されている

なお第一農協は加入者二百六十戸出資金八万五千円、第二農協は加入者百八十四戸、出資金四十八万円

## 受胎調節講演会

豊間町薄磯公民館主催の受胎調節講演会は二十日午後一時から同公民館に平保健所菊地予防課長を招いて開く

## 湯本商工会

### 二十日新年会

湯本町商工会では二十日午後一時から公民館日本間に会員約四百名ま招いて新春の祝宴をあげ、同町商工発展に寄与することになつた

## 天気予報

（明日）南西のち北西の風一時やや強く一時、時雨のところもあるが、のち晴れたり曇つたり（海上）多少風波ある

## 出生死亡

十八日届出

出生＝平市下平窪字曲田三五蛭田忠香三男直樹、平市南町九河内孝昭長女恵子、平市北目町九一ノ二薄井重光三女伯子

死亡＝平市材木町一七原田新太郎（七三）

◎スクーター界の王者◎
ラビットスクーターこは
最も新しいスマートな54年型……
5馬力 キック付 16吋タイヤ……
は皆様をどんな遠隔の地にも安全に運んでくれます
2人乗りドライブ用としても最適です
スマートで手軽で
便利な軽自動2輪車
クインロケット號
クインロケツト号は安全で経済的で手頃なそして仕事を能率化する車です
（お電話御参上下されば見本カタログ差上げます）
代理店
東北サンカー商會
平市白銀町 電1069番

賀正
江名町郵便局
局長 鈴木慶助
外一同

故妻谷口朝子儀予て病気療中の処一月二日永眠致しました

茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追て葬送の儀は一月廿日午後一時自宅出棺致します

昭和二十九年一月十八日

平市壱町目四九番地

喪主 谷口孝雄
谷口益雄
親戚総代 山田眷爾

出火お詫び御見舞御礼
十七日朝出火の際は早速お馳付下され消火に御尽力下さいまして他に類焼する事なく鎮火致しました
なお当日は主人が商用不在中のため皆様に多大の迷惑をおかけ致しました 混雑に取りまぎれ御見舞を頂きながら御尊名御伺い洩れもあることと存じますので略儀ながら紙上を以つてお礼かたがたお詫び申上げます
株式会社 伊藤雅康商店
取締役社長 平市二丁目
伊藤秀一

近火御見舞御礼
川上自轉車
預り所
平市南町

近火御見舞御禮
十七日近火に際しましては早速お馳付け下され御見舞を頂き有難う御座居ました 混雑にとりまぎれ御見舞を頂きながら御尊名御伺いもれもあることと存じますので略儀ながら紙上を以つて御礼申上げます
平舘

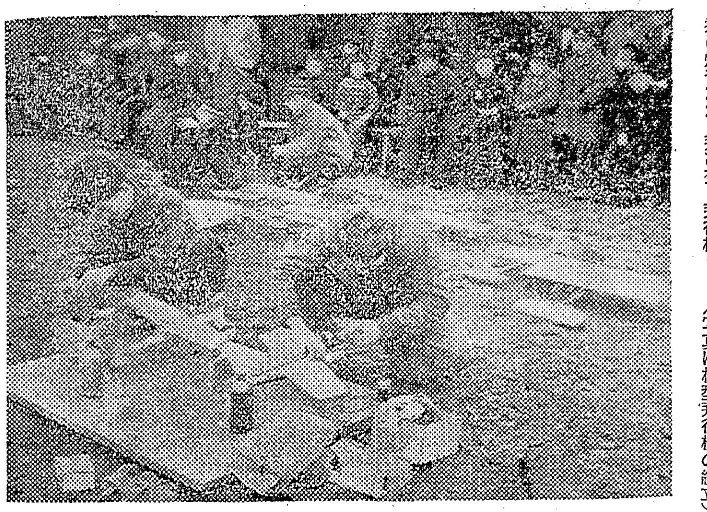
近火御見舞御礼
さざ波
平市二丁目

近火御見舞御禮
二丁目 南裡 鈴木ラヂオ商会
〃 小松崎洗張店
〃 ニシキ商会
〃 阿部屋雑貨店
〃 斎藤洋服店
〃 松浦靴店
〃 佐藤菓子店
〃 越ノ家
〃 富士クリーニング店
南町 白土屋米店
〃 成田山

# 模型飛行機の妙技
## エンヂン模型機の合評會

石城模型クラブ主催のエンヂン模型飛行機合評会は十七日午前九時から平工グラウンドに約六十機が参加して開かれた

当日復古調の波に押されたわけであるまいが、久し振りに身近に飛行機を味はをうと大小の飛行機ファン約千余名が校庭に押掛け爆音たかく飛び交う飛行機に喝采を贈つていた、またこの合評会は競技こそしなかつたがUGコントロールフリーライトなどのスタント機、スケール機練習機、空飛ぶ円盤を型どつたものも出品され急行下、ちゆう返りなどで観衆をみりようした



（写真は模型飛行機の組立）

# 不振の時津山え
## 本社で激励電報打電

今場所不振を続けている、平市出身の関脇時津山関に対し、本社では十八日激励電報を発し、今後の敢斗を祈つた

# 内郷町も
## 市制執行協議

内郷町では町村合併と市制執行問題について十四日午前九時から町議会協議会を開いて協議検討を重ねた結果、町村合併は永戸箕輪村内郷町合併促進協議会を結成して合併実現のための諸調査、部落会部落毎の座談会の開催などを行うため、事務所は内郷町役場におくことを決定して同協議会を結成、今後の合併推進に乗り出すことになつた

更に市制執行については市としての利点が黒田助役から説明あり質疑応答の結果、この問題については具体的研究が進捗していないから町当局並町議員が十分研究の上、市制執行が有利ならば速かに実現すべきだとの意見があり、会を重ねて大いに研究しようとの結論に達した

なお申し合せ事項として内郷町北部（小島、御台境、御厩）の平合併について協議した結果、町自体形態の三大字を切りはなしてまでも合併を推進することは甚だ遺憾であり、時期を待つべきではなかろうかとの意見もあつて合併推進は断念するような結論に落ちついて散会した

# 川前教育長
## 永山繁美氏推選挙

川前村教育委員会では十一日委員会を開き渡辺尚教育長の辞任にともない後任について協議した結果永山繁美氏を教育長に推すことに決まり承諾を得た

# 郡下校長会

（既報）郡下小中学校長会は二十五日（二十三日変更）午前九時から湯本第一小学校で開く

# 物見ケ丘を復舊
## ガケをコンクリート壁に

昨年十月十四日がけ崩れを起した市内旧城跡地内物見ケ丘一帯の復旧工事は近く県営冷害対策治山事業の一つとして工費六十万で着工されることになつた

高さ十五米、幅二十米の被害個所をコンクリート製中段式壁でくい止めるもので三月末日まで完成の見込み

# 内郷公営住宅の
## 入札決定す

内郷町では十六日午前九時から役場会議室に公営住宅（五戸分）の入札を行つた結果、工費百五十七万円で沼田藤次郎氏に落札され、十六日から着工し、三月末日完成の予定となつている

なおこの公営住宅は同町高坂字大平地内に敷地三百坪を選定し建坪十一坪木造平家一戸建が建築されるもので、住宅不足の時だけに町民から完成が待たれている

# 四倉町で
## 都市計畫委員会

四倉町では二十日午前九時から役場で都市計画委員会を開き、都市計画内の官地の件について審議される

# 四倉中校評價

四倉中学校では二十二日午前九時から同校に於いて二町五ケ村（四倉、大野、大浦、草野、夏井、高久、豊間）の中学校評価委員会を開催する

# 冬期伝染病
## 対策協議開く

市町村衛生主任会議は二十六日午前九時半から平保健所に衛生主任約二十名が集つて開き、冬期伝染病対策について協議する

# 大野中校の
## 入札請負者決る

大野村では十六日午後一時から役場会議室で同村中学校建築工事請負指名者について工事委員会を開き次の通り請負入札者が決定された

堀江工業（平）、国与建設（湯本）、東部産業（平）、長谷川長太郎（四倉）

# 小型運転試験

平、石城方部の小型自動車運転免許試験は十九日午前八時から小名浜町車輌検査場で実施する

# 平事件統一公判
## 明日注目の大嶺氏の証言

平事件統一公判本年度第一回公判は十八日午前十時から地裁平支部大法廷で、山田裁判長、高橋上席検事係りで開かれ、昨年に引続き被告、弁護人側申請証人調べを続行

元産別議長津々良渉、高山慶太郎の両氏から、当時の一般的労働状況の証言あり、次いで矢郷炭砿問題について、同砿職員熊田有宏、同木村アサ、最上コウの三氏の証言あつて第一日を終つたが、二日目の十九日は問題の人平市副議長大嶺庫、マルトモ店主柴田徳治、磐炭労委員長大河原一次氏らの証人調べが行われる

# “けだしみもの”の
## 大嶺副議長さんの一枚舌

十九日は例の舌禍事件の話題の人大嶺庫氏が証人に立つというので注目の的となつているが、単に副議長或は弁護士としての点だけではなく、昨年十一月中、偶々市公会堂に於ける松川事件真相報告会の席上「平事件は半分は当局側の誘発によるものであると信ずる」と発言した舌禍問題に端を発して遂にその他の種々な理由が重なつて旧臘廿六日の市会で「不謹慎」も甚だしいと十五対十三で不信任を決議された問題の人であるだけに、その証言が注目されている果して、「平事件は責任の半分は警察にあつた」と見栄を切るかどうかみ物である

# 湯本小唄発表会
## 廿日準備会

湯本町観光協会（会長小野英二郎）では来る二十四日自治会館で開催されるNHK第七回全国のど自慢コンクール浜通り予選大会並びに湯本小唄発表会準備打合会は二十日午後六時から同町役場会議室に開く

# 町村合併審議會
## 廿三日縣委員來平して

石城地方事務所では二十三日県から町村合併審議委員四名が来平するので二十三日午前十時から同所会議室に郡下町村合併審議委員二十名に集つてもらい町村合併についての法律的面の打合せを行う

# 救濟小麦引渡し

県ではさきに冷害地児童、生徒救済用小麦粉の無償配布割当を決めたが、平市及び郡に割当られた第一回分四百二袋（一袋二十二キロ）は二十二日四倉町四倉製粉工場内で各地教委単位に引渡すことに決まつた

なお第二回無償配布（二百三袋分）は二月中に行う予定

# 平将棋碁楽会

平将棋碁楽会の第二十回囲碁会は十七日行われたが成績は次の通り

▼A組、優勝大槻久也、二位山崎英一郎、三位比佐春雄、四位田中長助

▼B組 優勝清村龍太郎、二位福貞太門、三位七海文雄、四位本田金作

## 電気アメの話
### 赤線区域

戦後工員や女学生の間にまで流行した「チユウインガム」もこの頃では子供達にも飽きられ、僅かにパチンコ店の景品棚などにさびしく飾られているようだ、最近子供たちの喜ぶものの一つに「綿アメが復古調の波に乗つて街々に見受けられる、子供たちはこれを電気アメと呼称している、赤い色のついたこの電気アメを食べると口のまわりが口紅を塗つたように真赤になるので、電気アメを食つたことが急ぐ露見する、東京〇〇新聞平通信主任の某さんは未だ若いが体質が弱いせいか、奥さんとの務めをおこたりがちになるという

そこで奥さんが考えついたのが夜の濃化粧である、口紅を真赤にぬつて誘えをかけてみたところ案にたがわず、その夜は立派にお務めが済んだそうであるが後が悪い、翌朝子供たちが発見したものは、口紅のあとである

「アラお父ちやんも、お母あちやんも、大人のくせに電気アメを食べた……」

ラジオは古山

本場
新巻さけ
特選
かつを節
数の子
平四電213番

# 水素でガス漏れ
## 一名が死亡二名は重態

十八日午前十一時ころ小名浜町字高山日本水素小名浜工場＝工場長大場国雄氏＝メタノール科合成反応塔三号室でガスもれがありバルブカツキン取替作業中の同工場工員田村豊吉、同佐藤潔、同宮本泓の三氏は一酸化炭素中毒で人事不省に落入り、同工場診料室に担ぎ込まれた宮本さんは午後一時死亡、他二名も重体である原因調査中

# ガケ下に転落
## 農夫が即死

十六日午前十一時三十分ころ赤井村高萩字下台五一日雇大楽平太さん(七一)はシバ刈の帰途やせ馬にシバ三束をつんで同村字平久田地内にさしかゝつた際、氷に足をスベらし約二十余尺のがけ下に転落第三、第四けい骨々折で即死した

# 市内に火事二件

十六日午後四時二十分ころ平市上荒川字村作四八農業島田正信さん(四〇)方の炊事場附近から出火、住家一棟、二十三坪を全焼した、原因は風呂場の不仕末、損害二十万円

また十七日午前七時五分ころ平市二丁目五三菓子問屋伊藤秀一さん(四二)方の[illegible]から出火、発見が早かつたため内部を全焼して消止めた

原因については平市署で調べているが損害は約十五万円と言われている

# 錦で花トバク

錦町大字中田字落合無職五十嵐り(五四)は土工鈴木魚之助外二名と十一日夜半自宅に於て花札を使用十舟と称すると博開帳中植田地区署員に現行犯とし検挙書類送検された

# 馬を盗まる

十六日午後六時半ころから十七日午前六時半ころ渡辺村中釜戸字諏訪農業木村勘一さん(四七)方南向馬小屋がこじ明けられ馬が盗まれているのを勘一さんが発見、植田地区署に届出た

盗まれた馬は牝でカゲ色、名前は桜(三つ)

# 銀座商店会
## ネオン燈完成
## 祝賀の新年總会

市内銀座商店会では十八日午後五時から、大貞に於いて「ネオン燈完成祝賀」を兼ねて総会が催された

同町の街頭ネオン燈「ぎんざ」は東北随一を誇る立派なもので常に宣伝の尖端をゆく同町商店会員の結束による賜であると好評を博している

# 郷土力士星取表

八日目

関脇
●○●●●○● 時津山（平）

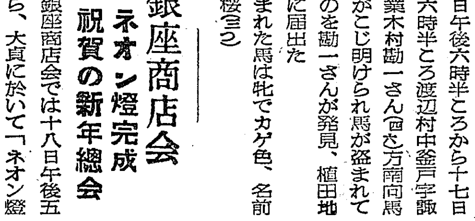
前頭
○○●○●○●○ 信夫山（保原）

幕下
や●や○やや○や 常錦（宮本）

序二段
○や○●やや●や 古川（日橋）

★御婚禮
家具一式
◆将棋盤
◆囲碁盤
各種豊富取揃
大特価販売中
㊕の店
あるが家具店
銀座通り 電二三三番

出前
迅速
中華料理
不二屋
電八八六 一七五〇



時計は…精工舎とスイス製
万年筆は…K14金ペン附優秀品
御贈答用サツクアリマス
平指定商加盟店
山崎時計店
平市五丁目 電九九二番

看護婦 家政婦の
御用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
尚派出多忙会員募集

▶ニユー
メニユー◀
……コーヒー……
……紅茶……
……アンミツ……
……ココアー……
玉半特製パン付
スペシアル・ランチ
喫茶
軽食
たまはん
TEL1,407